

所在:白馬村

取組主体: 白馬村・(株)白馬ファーム

取組開始時期: 平成25年

取組分類: 行政主導型

解消面積: 1 ha(H25～H26)

導入作物: ひまわり、野菜ほか

販売先: JA、契約ホテル、直売所

1. 取組のきっかけ・経緯

当地域は、山岳観光等で夏場の観光客誘致に力を入れている中で、田園景観も魅力の一つであるが、近年、高齢化等によりほ場整備された地域内にも荒廃農地が点在しはじめ、景観や住環境を損ねている。

そこで遊休農地の再生活用に景観や緑肥、切り花等による収益事業にも用途に合わせて品種が選べる「ひまわり」栽培を大北地域で推進する「北アルプス山麓お日様ニコニコひまわりプロジェクト」と「緊急雇用創出事業」を組み合わせ、耕作放棄地の再生利用を地元の担い手農家と協働により実施し地域農業の活性化に向けた取り組みを始めた。



2. 取組内容(予定)

「北アルプス山麓お日様ニコニコひまわりプロジェクト」

再生農地に「ひまわり」を作付け、観光客の目を楽しませたり、花が終わってから緑肥として土壤にすき込むことにより土づくりに役立てる。また、切り花用品種により市場や直売所への出荷により収益を得る。

「緊急雇用創出事業」

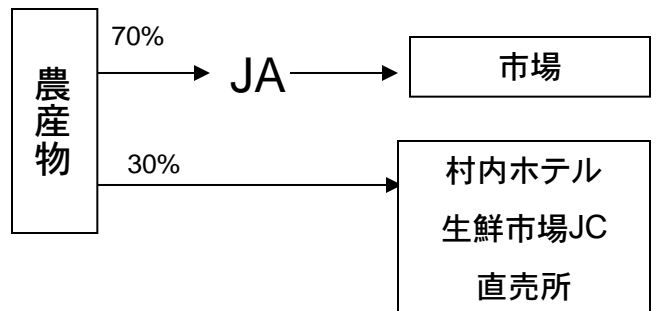
白馬村が事業主体となり担い手農業者に委託し、失業者を雇用し地域の雇用の受け皿確保の方策の一つとしてひまわり栽培事業を推進する。

将来的には水稲との複合経営とし、市場や村内ホテル、直売所への供給を推進していく。

取組主体による導入作物栽培面積	1 ha
うち耕作放棄地の再生面積	1 ha

3. 販売計画(2年目以降)

- ・切り花用ひまわり  
JAを通じて市場出荷を主体に、直売所へも少量出荷する。
- ・野菜  
葉物野菜や根菜類を中心にJA、村内ホテル、生鮮市場JC、直売所へ出荷する。



4. 将来構想(今後の展開方針)

耕畜連携により畜産堆肥を活用した土づくりを徹底し、環境に優しい農業経営を実践していく。